

2024年2月7日

健康食品業界団体／報道関係者各位

一般社団法人日本栄養評議会  
安全と機能検討委員会  
広報委員会

## 一般社団法人日本栄養評議会（CRN JAPAN）第111回勉強会

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は当会の活動につきまして、格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

早速ですが、Zoomを利用したウェビナーにて【（一社）日本栄養評議会第111回勉強会】の開催につきまして、下記の通りご案内申し上げます。

多忙の折、誠に恐縮とは存じますが、業界関係者皆様のお役に立つ情報をお届けできるよう邁進して参りますので、業界関係者様へのご案内にご協力賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

敬具

記

### 【開催概要】

主催：一般社団法人日本栄養評議会（CRN JAPAN）

日時：2024年3月14日（木）14時00分～17時00分

講演内容：開催挨拶 理事長 徳丸 浩一郎

#### ■第一講演 14時10分～15時10分

演題：「薬理学者から見た 6.30 措置命令・その背景と今後の対応」

講師：東京大学名誉教授・食の信頼向上をめざす会代表 唐木 英明先生

#### \*講演内容\*

昨年、機能性表示食品に対する景品表示法に基づく措置命令が出されたことは記憶に新しいことと思います。

違反の一つはタレントを使った「誇大広告」であり、もう一つは届出資料の科学的根拠を否定するものであり、同じ根拠論文を使用した他の届出品目までも撤回を申出る騒動に発展しました。この問題の背景には健康食品の効果に対する産官学の認識の違いが垣間見られます。そこで臨床試験に関する薬理学の課題等の視点から、この問題を解説して頂きます。

#### ■安全と機能検討委員会のご紹介と活動報告 15時10分～15時25分

(一社)日本栄養評議会 安全と機能検討委員会 委員長 塩谷 和紀

・休憩（15分）

#### ■第二講演 15時40分～16時40分

演題：「環状オリゴ糖の医薬・健康食品への応用」

講師：熊本大学大学院生命科学研究部 製剤設計学分野 教授 本山 敬一先生

\* 講演内容 \*

シクロデキストリン (CyD) はデンプンに CyD 生成酵素を作用させて得られる環状のオリゴ糖であり、種々の薬物をその疎水空洞内に取り込み包接複合体を形成する単分子的ホスト分子に分類されます。CyD の超分子的な包接特性は、食品、化粧品、臨床検査薬、膜学、高分子化学など多方面で利用されており、薬剤・製剤学領域では、CyD の機能性や生体適合性を利用して、複合体形成による医薬品の安定化、溶解性の調節、バイオアベイラビリティの向上、油状あるいは低融点物質の粉体化、揮散性の防止、苦味・悪臭および局所刺激性の軽減などへの応用が試みられ、国内外で広く使用されています。本講演では、CyD の医薬・健康食品への応用についてご紹介して頂きます。また、一部ではありますが、熊本大学における健康食品開発への取り組みもご紹介して頂きます。

■閉会御礼

実施形態：ZoomウェビナーによるWebセミナー

参加費：CRN JAPAN 会員様 無料 、 非会員様 ¥5,000/人

参加対象：本勉強会は、(一社)日本栄養評議会 会員・非会員問わず皆様にご参加可能です。

申込み方法：下記URL／QRコードより必要事項をご記入ください。

URL：<https://forms.gle/nQuST7yfeXZk1ij46>



申込期限：2024年3月4日(月)迄にご参加申込みを行ってください。

※お申込み後、視聴方法のご案内及び視聴 URL をお送りいたします。(3月11日(月)頃配信予定)

※非会員様の方は、お申込み後にご登録いただきましたメールアドレス宛に「請求書(振込先)」をお送りいたします。

入金期日：2024年3月8日(金)迄

お振込みが確認出来ましたらご案内及び視聴 URL をお送りいたします。(3月11日(月)頃配信予定)

※ご参加頂いた皆様には、セミナー終了後にアンケートへのご協力をお願いさせていただきます。

【お問合せ】一般社団法人日本栄養評議会 事務局 事務局長 陣野文彦

〒104-0032東京都中央区八丁堀2-2-11 アヴィニティー銀座東403

TEL：03-3523-0575／FAX：03-3523-0576／Mail：office@crnjapan.org

以上